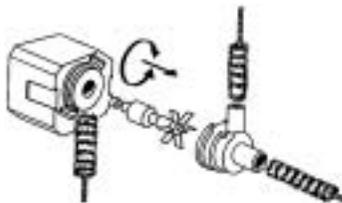
日常の点検・維持

水槽の水面低下、目づまりによる流水量の低下に気を配る以外、特に手をかける必要はありません。
長時間使用しているとパワーヘッドと接続しているフィルターやストレーナー部、インペラー部分にも水アカ等が付着し、水流を妨げるようになります。その場合、次の手順でパワーヘッドの掃除を行なってください。パワーヘッドの掃除にはエーハイムインペラーブラシを用いると便利です。（インペラーブラシ400955）

① 電源プラグをはずしモーターを止めます。
② ポンプカバーからアダプター、ストレーナーを取りはずします。
③ モーターヘッドからポンプカバー、インペラー／ドライブマグネット、スピンドルをはずします。
④ モーターヘッドの内部、ポンプカバーの内部、各部品のそうじを行ないます。
⑤ 掃除が終わったら、分解した手順と逆の順序で組み立てます。

＊分解した部品は、一ケ所にまとめ紛失、破損しないように注意してください。特にスピンドルは折れやすいので注意してください。

使用上の注意

- ●空運転は絶対に避けて下さい。
- ●蒸発による水面の低下にご注意下さい、空運転による故障の原因となります。
- ●水槽の水替えや、魚や水草、アクセサリーの移動などを行なう場合、必ずモーターを停止してください。
- ●目づまりを起こすと故障の原因となります。流水量の低下にご注意ください。
- ●直射日光の当る場所には置かないでください。
- ●水温40℃以上では使用しないでください。

●輸入発売元 エーハイム ジャパン株式会社 EHEIM
●お問い合わせ／エーハイムサービスセンター TEL.043-297-3901 FAX.043-297-3531

取扱説明書/保証書

EHEIM

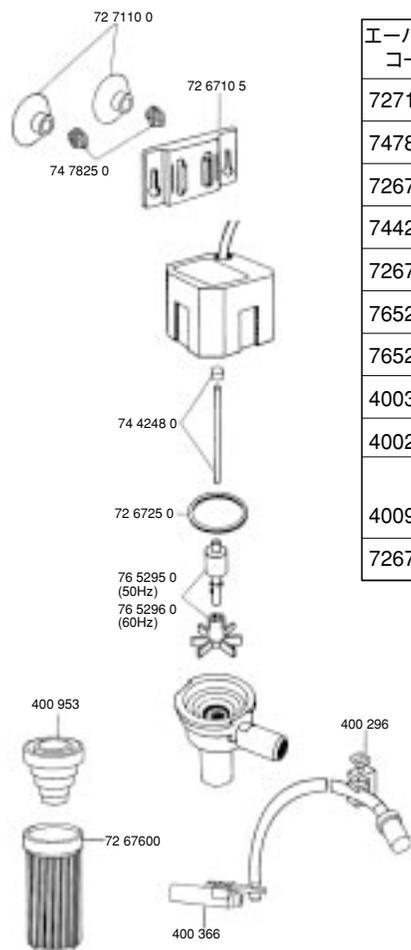
エーハイム パワーヘッド 1005

商品仕様

項目	仕様
流　量	270ℓ/時
揚　程	0.75m
消費電力	4ワット
用　途	淡水・海水両用
外　寸	90×90（mm）

エーハイムフィルターは世界中で最も優れた観賞魚用ろ過器として高い評価を受けております。
その理由は、インペラー部にセラミックのシャフト、カーボンを採用しているため摩滅やサビによる故障が少なく海水にも使用でき、長時間静かな運転音を維持する事、水槽内、室内によく調和するデザイン、配色である事などにあります。
その上、エーハイムフィルターには目的にあわせて数多くのアクセサリーが用意されている事も大きな魅力のひとつといえるでしょう。
なお、本書はエーハイムパワーヘッド1005の取扱説明書と保証書を兼ねております。必ず御使用前にお読みいただき、保存されるようお願い申上げます。

EHEIM

各部の名称

エーハイムコード	品　名
7271100	キスゴム（4ケ所）
7478250	フック（4ケ所）
7267105	フック装着盤
7442480	スピンドル／ラバー
7267250	Oリング
7652950	インペラー　50Hz
7652960	インペラー　60Hz
400366	ディフューザー
400296	ディフューザー用
400953	空気調節バルブ アダプター
7267600	ストレーナー

使用方法

1. エーハイム　パワーヘッド　1005を設置する場所を決め、ガラス面についたコケ、汚れは落とします。

2. 目的に応じて、A図を参考の上、組み立てます。フック装着盤の設置はB図のように垂直又は水平に取り付ける事ができます。

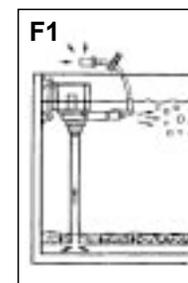
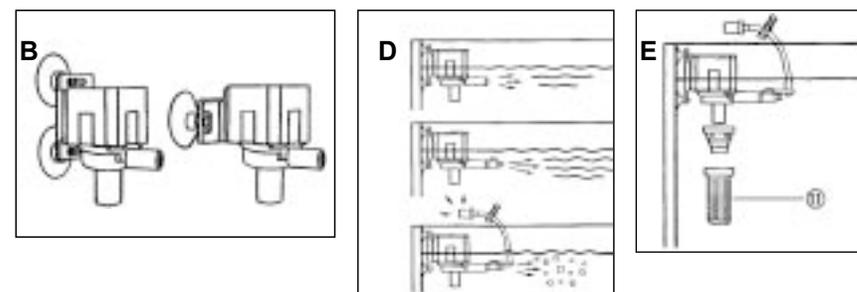
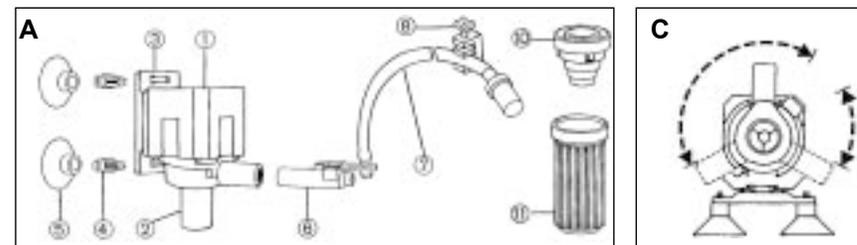
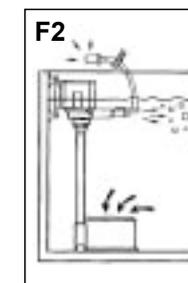
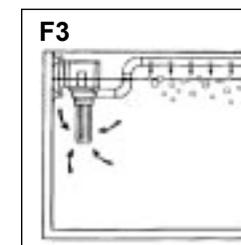
3. パワーヘッドを水槽壁面にキスゴムでしっかりと固定します。

4. C図のようにポンプカバーを回転させることにより水流の向きを変えることができます。

5. A図の⑥、⑦、⑧を接続することにより、水流及び、水槽内へのエアーの供給量を加減することができます。（D図参照）

6. 吸水側には、E図のように⑪のストレーナーをセットします。

7. エーハイムパワーヘッド1005は、F1～3図のように、エーハイムアクセサリーと接続して使用できます。

8. 電源プラグをコンセントに接続し、モーターを始動させます。始動して数分は、フィルター内部に残ったエアーにより音が生じることがあります。

エーハイム底面直結フィルターに接続（砂利の吸い込みにご注意下さい。）

エーハイムプレフィルターに接続

シャワーパイプに接続使用部品

ホース	400494
シャワーパイプ	7275750
エルボーコネクター	401405
クリップ付吸着盤	401410